

埼玉県学力・学習状況調査（小学校）

# 復習シート 第六学年 国語



組	番号	名前	<b>模範解答</b>

## 【「読むこと」を問う問題】

1 次の文章を読んで問いに答えなさい。

鼻にとくちようがある動物というと、みなさんはどのような動物を思いうかべますか。きつとゾウを思いうかべる人が多いことでしょう。ゾウといえば、長い鼻がとくちようの一つです。では、ゾウの鼻はどうして長いのでしょうか。

大昔のゾウの体は、今のゾウの体よりもずっと小さかったといわれています。鼻も今より短かったのですが、長い年月の間に体がだんだんと大型化し、口が地面からはなれていったようです。それとともに、鼻と上くちびるがいつしよに長くのびていったことで、頭を下げなくても草や水を口に運ぶことができるようになったと考えられています。

ゾウは、長い鼻<sup>①</sup>を使っているいろいろなことができます。例えば、食べ物をつかんで口に運んだり、水をすいあげて飲んだりすることができます。また、すいあげた水をシャワーのようにして浴びたり、鼻をからませ合せてあいさつをしたりすることもできます。このように、ゾウの長い鼻は、生活する上でさまざまなことに役立つているのです。

ゾウの鼻は、ほかの動物たちと同じように、においを感じ取ることもできます。長いからといって、においを感じ取ることができないわけではないのです。むしろ、においを感じ取ることにについては、ひじょうにすぐれており、二、三キロメートル先のおいをかぎ分けるともいわれています。

すぐれた鼻を使うことで、水場や食べ物をさがすこともできます。また、においのちがいで仲間を見つけることもできます。

ゾウのほかにも、においを感じ取ることについてすぐれた動物はたくさんいます。

（内容が続く）

平成二十六年 全国学力・学習状況調査国語B 大問2  
 ※本文は全国学調のもの 問題は埼玉県独自のものです。

(1) ① とありますが、長い鼻を使ってできることは何ですか。

次のア～エの中からあてはまらないものを一つ選びなさい。

レベル9

- ア すいあげた水をシャワーのようにしてあびること
- イ 体が大型化することで、口が地面からはなれること
- ウ 鼻をからませ合ってあいさつすること
- エ 食べ物をつかんで口にはこぶこと



「長い鼻を使ってできること」とあるので、三段落にある事例をよく読んでから選択する必要があります。また、筆者が各段落でどのような事例を取り上げて例を示しているか考えることも大切です。

(2) 文章について述べているものとして、あてはまらないものを次のア～エの中から一つ選びなさい。

レベル9

- ア 筆者は「長い鼻を使うことでどのようなことができるのか」といった鼻の役目について事例としてあげている。
- イ 筆者は「ゾウの鼻がどうして長くなったのか」その順じよを説明している。
- ウ はじめの段落に問いの文章を入れることで読み手の興味を高めている。
- エ はじめの段落に筆者の伝えたいことを述べることで、説得力をもたせている。

普段の授業から、説明文を読むときは、筆者の主張がはじめに書かれているか、文章のはじめとおわりに書かれているのか、おわりに書かれているのか などについて考えながら読むようにしましょう。

